

第3回「サザエさん通り」構想検討会 議事要旨

1. 日時：平成25年12月9日（月）10：00～12：00

2. 場所：早良区役所 中会議室

3. 議題

議事1 「サザエさん通り」構想（案）について

4. 出席者

（1）委員（14名）

井上委員、内田委員、小山委員、岸川委員、久池井委員、佐藤委員、パークレー委員、柴崎委員、都合委員、鳥巢委員、皆川委員、森田委員、矢賀部委員、吉武委員

（2）顧問（1名）

川口顧問

（3）早良区役所関係課及び事務局

（4）傍聴人なし

5. 会議経過

（1）開会

（2）議事

議事1 「サザエさん通り」構想（案）について

○ 「サザエさん通り」構想（案）について事務局から説明。

【質疑応答】

委員 ハード面の取り組み方針の中で、「自転車レーンの整備により自転車を車道におろし、安全な歩行者空間を確保する」とあるが、西新通りにおいては、交通量も多く実現可能なのか。また、舗装デザインを全て統一するのは困難ではないか。

事務局 西新通りについては、道路拡張は困難だが、植栽帯を削るなどして自転車レーンを通すことは可能である。また、舗装デザインについては、一体的な整備は難しいが、共通ルールを設けるなどして、部分的道路整備に併せて何段階かに分けて整備を行っていく予定である。

委員 現在は、歩道に自転車と歩行者が混在しているため、安全を確保するためにも整備を実施してもらいたい。

委員 11月の西新商店街のせいもん払いで「サザエさん通り」のアンケートをとった。その回答の中で、西新商店街で残念なところで、自転車が多くて歩きにくいという意見が多かった。これを解消していくことは有意義なことである。

委員 西新通りは、通学、通勤者の利用が多い。自転車と歩行者を分けることは良いと思うが、もし、事故などが起こったらどうなるか。

事務局 スピードを出す自転車が自転車レーンを通ることで、安全性は高まるが、併せて利用者へのモラルマナー・キャンペーンを実施することで、より安全性が高まるように対応を行っていく。

会長 自転車専用レーンは、一般的に路面をブルーで塗られているが、「サザエさん通り」は、ラインで対応するなど、通りの景観との融合を考えて整備してほしい。

事務局 参考とする。

委員 百道浜校区では、区域を定めて車両の最高速度を 30 ㎞に規制する「ゾーン 30」を設定し、視覚的に緑で表して整備した。見て分かることで意識が変わり、事故が減少する。

会長 「通りのつながり感を高める（具体例）」の「舗装」については、「サザエさん通り」全体の統一感や一体感を高めるといったことには、縁石の工夫など、様々なアイデアが考えられるので、ここで限定しない方が良い。

委員 今後、磯野広場を改装、整備する予定はあるか。

事務局 構想に沿ってサインや案内板などを整備していきたい。

委員 磯野広場が、もともと海岸であったこと、ここがサザエさん発案の地であることなど、知らない人にも分かるような案内やサインがあればよい。西新通り、磯野広場から、TNC や図書館などがある百道浜へと歩いて行ってほしい。

事務局 通りやその周辺を案内するサインなどを設置し、回遊性を持たせたものにしていきたい。

委員 博物館前交差点に学習サインの記載があるが、歩行者が見やすい場所に置く必要がある。また、磯野広場を案内するなど、通りの全貌が分かるような記載があると良い。

会長 案内サイン等は、磯野広場の交差点を核として、どちらから来ても分かるようなものを考えた方がよい。サイン計画は、地域全体を案内するものとしてほしい。
また、西新通りの問題解決のために、交通計画として取り組むことは可能か。

事務局 西新通りは、都市計画道路として位置づけられており、整備は終了している。周囲の状況からしても拡張は困難。交通規制についても、なかなか良い方策がない。

会長 コミュニティ道路とすることは可能か。

事務局 車両が多いので、現状で歩行者に特化した道路とすることは難しい。

委員 まだ、「サザエさん通り」を知らない人も多い。修猷館高校横の通りの起点に桜新町商店街の銅像のようなインパクトのあるものがほしい。まず、認知してもらうことが大事。

会長 日本語を勉強している留学生も「サザエさん」で日本の生活を知るなど勉強して知っている。

副会長 大学では、火曜と水曜が朝一番の授業が多いため、通りが学生で混雑している。キャンパス計画では、パーキングから小学校まで、幅のある歩行空間の設置を計画しており、構想実現に協力していきたい。

また、地域の課題を話し合う地域校長会において、修猷館から脇山口交差点をスクランブル交差点にしてはという提案があった。

委員 歩きやすい通りにたまりなど交流スペースをつくることについては、西南プラザなど近隣の施設に入りやすくすればよいのでは。道路にベンチを置くよりも、休める場所として小さな施設などに誘導できればよい。

委員 まだ、「サザエさん通り」の気運が盛り上がってないところもある。アニメ「サザエさん」は、ほのぼのとしたいい番組であり、地元の自治協と学校で小学生対象にアンケートをとるなども良いのでは。

委員 百道浜校区では、地域住民としていろんな場面でサザエさんをPRしている。「サザエさん通り」に銅像を置くなどの案があるが、その前に自分たちで努力する必要がある。お金をかけなくてもできることはたくさんある。

委員 「サザエさん通り」ウィークについて、いつ行うのがよいか意見をいただきたい。期限を確定させて、来年5月に向けてみんなで推進していきたい。

事務局 「サザエさん通り」の共通の課題として、いかに認識してもらうかということがある。短期、中期、長期のスケジュールの中で、まず取り組める一つのフラグとして「サザエさん通り」ウィークをつくり広報していく。いつから始めるかというコンセンサスを得てキックオフしたい。

委員 来年は、5月25日が日曜日であり、西部まちづくり協議会では、その日に西南学院大学でイベントを予定している。

委員 この検討会を今後実行委員会という形で進めていって、いろいろな事業の実施について協議をしていってはどうか。

事務局 今回構想としてまとめる。そのあとで構想を実現していく推進体制が大事である。今後協力して推進する体制として検討会にお集まりの構成団体と必要な団体等で情報共有する場を作っていきたい。そのことについてこの場で了承をいただきたい。

全員 了承。

委員 「サザエさん通り」ウィークについては、5月27日が含まれた一週間であれば、土日を必ず含むため、その時期に行ってはどうか。

委員 4つの校区住民の参加型イベントをウィークの中心に入れてほしい。

委員 ウィークデーは、マスメディアにも協力してもらって周知のための広報に努めるようにしてはどうか。

会長 来年については、5月25日から31日を「サザエさん通り」ウィークとし、来年、実施してから期間を固定するか検討してはどうか。

委員 博物館では、「官兵衛プラザ」をオープンした。「サザエさん通り」も表示し1年間設置する。その後は、「サザエさん通り」を含めた地図を残していく予定。

委員 9月13日に世田谷区桜新町商店街の「ねぶた祭」に福岡から13名が参加し、福岡の「サザエさん通り」のPRをしてきた。アンケートを実施したが、「福岡がサザエさん発案の地である」ことは、約40%が知っている。「福岡の「サザエさん通り」」は約20%が知っているとの回答であった。

11月16日西新商店街のせいもん払いでも「サザエさん通り」のPRを行い、アンケートを行った。

委員 「サザエさん通り」ウィークの期間と地域の小・中学校の運動会と時期が重なるかもしれないため、注意が必要。せっかくのイベントなので子どもや保護者にも参加してほしい。

会長 「サザエさん通り」ウィーク期間中のイベント内容等については今後の実行委員会（仮称）の方で話し合うと言うことでよいか。

全員 了解。

委員 本日の構想修正分については森田会長に確認頂くということでよいか。

全員 了解。

事務局 本日の意見を反映して、12月中に構想策定をする。